

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

|           |                           |        |          |           |              |
|-----------|---------------------------|--------|----------|-----------|--------------|
| 団体名       | 港区役所                      |        |          | 代表者名      | 多田 伸也        |
| 担当者部署(属性) | 企画担当                      | 担当者部署名 | 企画経営部企画課 | 連絡先電話番号   | 03-3578-2072 |
| 担当者役職     | 主事                        | 担当者氏名  | 油谷 映里    | 連絡先E-mail |              |
| 住所        | 105-8511 東京都港区芝公園一丁目5番25号 |        |          |           |              |

##### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

|       |  |         |  |           |  |           |  |
|-------|--|---------|--|-----------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署   |  | 連絡先電話番号   |  | 連絡先E-mail |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号 |  | 連絡先E-mail |  |           |  |

##### 1-3. 支援を求める内容

|          |  |     |              |  |  |  |
|----------|--|-----|--------------|--|--|--|
| 支援方法     | 職員向け啓発・研修（単独）  | 事業名 | DX推進リーダー育成研修 |  |  |  |
| 概要       | 区では、令和5年度より、業務効率化や区民サービスの向上に向けて各職場のDXを強力に推進するデジタル人材（DX推進リーダー）を育成するための研修を実施しています。<br>令和6年度も新たなDX推進リーダーを30名程度育成することを予定しており、今年度のカリキュラムの一つとして、DXマインド醸成、基礎知識の習得を図る研修の支援を希望いたします。<br>本派遣において国費負担となるアドバイザーの旅費・謝金については地方公共団体におけるデジタル人材の確保・育成に係る地方財政措置の基礎数値に計上しません。 |     |              |  |  |  |
| 支援を求める分野 | 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）   |     |              |  |  |  |

#### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|                |               |              |            |              |          |
|----------------|---------------|--------------|------------|--------------|----------|
| 2-1.<br>対応日・時間 | 期日・支援内容の変更あり  | 受付番号         | 変更後の派遣日    | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|                | 無             |              |            |              |          |
|                | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より）  | 開始時刻       | 終了時刻         | 内休憩時間（分） |
|                | 令和6年5月31日     | 事前打合せ(オンライン) | 14時00分     | 14時20分       |          |
|                |               |              |            | 活動時間（分）      | 20       |
| 2-2.<br>派遣場所   | 会場名           | オンライン        | 最寄駅        | オンライン        |          |
|                | 所在地           | オンライン        | 最寄駅からの交通手段 | オンライン        |          |

#### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー                      | 酒井 一樹   |
| 評価                          | 大変よい  |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 事前共有した区の研修計画や職員の理解度等の状態を考慮し、こちらの要望や質問にも快く対応いただけたため。 |
| アドバイザーへの要望事項                | 特になし。   |

#### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |  |       |    |       |           |
|--|--|-------|----|-------|-----------|
| 4-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】  | 合計人数  | 2人 |       |           |
|  | 属性   | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 | その他(学生など) |
|  | 人数   | 2     |    |       |           |
| 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |  |       |    |       |           |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）                            | これまで区政のDX推進のため、全庁職員向けDX研修の実施、デジタルに関する取組等を記載したDX通信の発行、デジタルツールや各種システム等に関する展示会の開催により、DXに関する機運の醸成や職員リテラシー向上を図ってきた。<br>今後、これまで以上に幅広い分野でDXを推進するためには、多様な主体と連携を図りながら、各所属が自律的に区民本位のデジタル化や業務効率化の取組を推進できる体制づくり（DX人材の育成）が課題となっている。 |       |    |       |           |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）                           | 今年度区で実施するDX推進リーダー育成研修では、初めてDXに携わる職員も多数参加することから、まずはDXとは何か・DX化を進めることで区民サービスの向上や業務効率化の観点でどのようなメリットがあるのか、自治体における業務改革といった初歩的な部分について講義をしていただき、今後区のDX化に向けて主体的に取り組む意識の醸成を図りたい。   |       |    |       |           |

|   |   |  |
|---|---|--|
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)               | 6月10日に実施いただく講演の内容や形式等に関する事前相談   |  |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)              | 講演をいただくにあたり、当日までに準備する内容や扱うテーマ等の確認ができた。  |  |
| 具体的な成果物                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。<br>6月10日の講演に向けた事前調整ができた。  | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない  |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください) | 特になし。   |  |
| アンケートの内容と分析結果                                 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>事前打合せのため、アンケートは未実施(対象外)。  |  |
| 4-3. 今後の計画                                    | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ①予算は確保済みであり、年度内に推進する<br>港区の取組状況を事前共有することで、当日の講義内容の調整を円滑に進めることができた。 |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿                              | DXに関するマインドや知識を備えた「DX推進リーダー」を令和7年度までに80名程度(各業務所管課に1名)育成・配置し、人的基盤のさらなる強化を図る。その後はDX推進リーダーを中心として、既存の業務に関する業務改革やDXツールの活用など職員意識改革を促すことにより、全庁一丸となって区民サービスの向上と業務効率化に取り組むことで、区民の誰もが、ニーズにあったサービスを選択でき、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」によって、快適な区民生活を送っている」という港区の未来の姿の実現をめざす。 |  |

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可  
 掲載許可  掲載不可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子  
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

The screenshot shows a Zoom meeting interface. On the left, there are three video thumbnails of participants. On the right, there is a meeting summary table with the following data:

| 名前  | 初回ログイン時刻 | 最終退出時刻 | 会議の長さ  | 役割  |
|---|----------|--------|--------|-----|
| 遠田 純彦<br>yutane-en@city.miyako.tokyo.jp       | 13:55    | 14:20  | 25分52秒 | 開催者 |
| 瀬口 寛典<br>segochi-hiroaki@city.miyako.tokyo.jp | 13:58    | 14:20  | 22分40秒 | 発表者 |
| 五井 一樹<br>ikunishi@r-ict.jp                    | 13:58    | 14:20  | 22分30秒 | 発表者 |